

よるべ沼代

利用者が楽しく生活できる
環境を作り上げ、
笑顔あふれる一年に！



「よるべ沼代」生活課 課長
加賀美 将樹

昨年四月より生活課長に就任し、ご利用者・ご家族・職員に支えてもらいながら、新たなチャレンジという気持ちで日々の支援を進めてまいりました。新型コロナウイルスの影響がある中で、ご利用者の楽しみとは何かを常に考えながら関わってきました。今後も気を引き締めて、ご利用者が楽しく生活できる環境を作り上げ、笑顔あふれる1年にしたいと思います。
本年も皆様からのご理解とご指導のほど心よりお願い申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。

よるべ沼代

今年もよろしく
お願いいたします。



「よるべ沼代」地域生活支援課 課長
渡邊 直人

よるべ沼代地域生活支援課のグループホームは昨年新たに2名の利用者を迎え、無事に新年を迎えました。
1年を振り返ると、本当にコロナ禍の影響が多くある中、たくさんの方に支えられて各ホームの利用者の生活をご支援することが出来たな、と思います。
まだまだ安心できる状況ではないですが、職員、世話人、全員で力を合わせて日々の皆さんの生活をこれからもご支援していきたいと思えます。
本年も宜しくお願い致します。

コスタ二宮

またみんなの笑顔が
たくさん見られる
「楽しい集まり」が
実現できるように



「コスタ二宮」施設長
草野 広和

世の中 コロナ コロナ コロナの騒ぎに翻弄されています。
昨年の3月からコスタ二宮も大きく影響を受けたのは、皆さんが集まつての楽しい企画：バーベキュー、夏祭り、小運動会、ふれあい祭り、そして泊旅行の代案としての日帰り旅行：がことごとく中止及び縮小になったことです。この事態は、しばらく続きそうですが、WITH コロナ！職員で知恵を絞り、アイデアを出しあい、またみんなの笑顔がたくさん見られる「楽しい集まり」が二つでも多く実現できるように頑張っていきます。

コスタ二宮

新年あけまして
おめでとーございます。



「コスタ二宮」課長
山口 貴士

今年は今までとは少し違った社会生活や生活様式が求められると思います。仕事上りフリーミングという用語を使用しますが、限られた条件や制限の世の中をこの視点で見ると、希望が見えてきます。専門職である私達の力の見せ所です。皆様の笑顔が増える為に、安心安全を前提とした更なる「協同・協力」を大切にします。
言葉の力を信じて、本年も皆様にとってよい年になるよう心よりお祈り申し上げます。